

平成25年度の主な取組の様子

【取組1 新防災教育副読本の活用】

○平成25年度版新防災教育副読本「3. 11から未来へ」を活用し、防災に関する授業実践に全校で取り組んだ。授業後には授業者よりアンケートをとり、内容についての意見や感想、学年の系統性や実施の時期などについての考えを聞き、年間指導計画の作成や修正を行った。また、利用した資料やワークシートなども次年度に生かせるように蓄積している。

<指導案（略案）>

[第1学年「ぼうさいリュックを用意しよう」](#)（副読本第4章6）

[第2学年「つなみについてしよう」指導案1](#)（副読本第3章2）

[第2学年「つなみについてしよう」指導案2](#)（副読本第3章2）

[第3学年「雨・風・雷について知ろう」](#)（副読本第3章3）

[第4学年「地震のメカニズムについて知ろう」](#)（副読本第3章1）

[第5学年「災害時をくらすヒント」](#)（副読本第4章6）

[第5学年「いろいろな自然災害」](#)（副読本第3章3）

[第6学年「津波のメカニズムと災害」](#)（副読本3章2）

【取組2 多様な避難訓練の実施】

○6月10日の避難訓練は、特別教室等で授業を行っているときの大きな地震を想定して行った。作成したワークシートを事前指導において活用し、机の下にもぐる以外の避難行動を指導した。「避難訓練は机の下にもぐる」という児童の意識を変え、身を守るためにはどのような行動を取れば良いかを考えさせることができた。また、事後には、児童に振り返りカードを書かせ、意識づけを図った。引き渡し訓練の際には、昨年度作成した防災マップを配布し、保護者と児童が危険箇所や子ども110番の家をともに確認しながら下校をした。

[避難訓練・引き渡し訓練実施計画](#)

[事前指導用ワークシート](#)

[振り返りカード](#)



○3月11日には、休み時間に大きな地震が起きた想定で訓練を実施した。事前指導では東日本大震災の際の校舎の被害の写真を見せ、校舎内の予想される危険を知らせ、身を守る行動を児童に考えさせた。後者が被災して使えなくなったことを風化させず、児童に伝えていく機会ともなった。

事前指導略案



【取組3 地域や中学校との連携】

○将監中学校区地域ぐるみ健全育成推進協議会地区部研修会への参加

1 目的

- (1) 各学校の防災学習への取組を将監中学校区の小学校、中学校、地域で共有することで、地域の防災への意識を高揚させる。
- (2) 地域ぐるみ健全育成会主催の行事に中学生が継続して参加することで、地域と学校のつながりを強め、災害発生時には協力体制を円滑に築けるようにする。

2 期日

平成26年1月25日(土) 10:00~12:00

3 場所

将監中学校

4 参加者

将監中学校代表生徒、将監中央小代表児童、桂小代表児童、
将監西小代表児童、各校長、教頭、教諭、各PTA会長、
各町内会会長・自治会長

5 次第

【1部】大震災から約3年、学校と地域の取組について発表

- ①各学校の防災の取組について
- ②将監地区、桂地区の防災対策について

【2部】グループ討議、発表

<テーマ>

- ・大震災を経験して、日頃から感じている地域で共にできること
- ・児童生徒から地域への要望、地域から児童生徒へ期待すること

【3部】懇談

